

鉄板に挟まれ 死亡

敷き鉄板・資材の積み降し作業時、ユニック作業に注意しましょう

「吊り下」には、絶対、絶対……入らないこと 『逃げ場』の確保

ワイヤー、フック、シャックルの安全点検

鉄板に挟まれ、死亡

「鉄板が跳ねあがって人に当たった」

コンクリート升から出ていた上半身が

重さ1.6トンの鉄板に挟まれ

工事現場で作業中の男性が死亡

2026/2/11(水) 11:58

10日午後5時すぎ、新潟県の工事現場から「鉄板が跳ねあがって人に当たった」と消防に通報がありました。

現場で作業をしていた会社員の男性（47）が、コンクリート製の升と重さ1.6トンの鉄板の間に挟まれ、搬送先の病院で死亡が確認されました。

鉄板が敷かれていましたが、何らかの理由で動き升の中で作業をしていた男性の外に出ていた上半身が挟まれたということです。

事故当時、男性は同僚2人と用水路のU字溝の交換作業中でした。

警察と消防が鉄板が動いた原因などを調べています。